



2024.4.30

船長よりファンド仲間の皆さまへ

代表取締役社長 澤上 龍

盛り上がった前月の日本株市場の勢いはいずこへ、そう思うほどに今月はダラダラと下げ続ける展開となりました。要因を述べたらキリがなく、またあまり生産性もありません。重要なのは、この下落基調が一時的なもので年央にかけて復調を目指すのか、それとも暴落の始まりなのか、です。

私たちは足元の基調がすぐに暴落につながるとは見ておりません。戻すかどうかは米国の動向、企業決算他をしっかりと見る必要がありますが、まだ表面を覆っている岩盤は固いといった印象です。他方で岩盤の下は案外もろく、本当に崩れだしたら一気に…という見方も捨てていません。要は、どちらに転んでも対応できるかどうかが一番重要なのです。

さわかみ投信は今、全社全速力で突き進んでおります。新しいプロジェクト然り。それによるファンド仲間急増対応然り。7月リリースに向けたWEBサービス最終テスト然り。公開予定の全投資先企業のコメント作成然り。運用成績向上を目指したあらゆる手然り。全国セミナー然り。人材採用然り。忙しすぎる嬉しい悲鳴の中で「大切にすべきことは何か」を忘れずに邁進していく所存です。今後をお楽しみにしててください。

今月の航海日誌

取締役最高投資責任者(CIO)兼 運用調査部長 黒島 光昭

皆さまのさわかみファンドは、基準価額40,000円付近でもみ合う展開となりました。政治資金規正法改正や補欠選挙、日銀決定会合など無視はしません。しかし、世界81億人の実体経済はもっと大きなうねりで動いています。こういう時こそ視野を広く持って長期投資のアイデアを絞り出しています。

今月下旬にタイへ調査に行きました。組入企業の現地法人の皆さまとの対話と工場見学は大変有意義でした。ある社長様は東南アジア、中東と足掛け30年にわたり現地駐在で奮闘されています。自助自立の精神で仕事を取りに行かれる逸話に胸が熱くなりました。見学した工作器具工場はすでに30年間現地で稼働しており営業利益率が25%と秀逸です。手入れが行き届き減価償却の終わった装置が高い利益率の源泉であることを確認しました。国内外の競合メーカーの部品の修理も請け負う事実は現地の信頼の証でしょう。日本産業規格(JIS)の部材はタイ工業規格(TIS)でも認められるものが多く、日系メーカーの日々の品質管理が日本のステータスの維持に貢献しています。その他、タイ最大の国際貿易港であるレームチャバン港の視察の様子など6月以降の長期投資だよりで報告しますので、お楽しみに。(4月28日)

※さわかみファンドにおけるリスク・手数料については、裏面に記載の「ご留意事項」をご覧ください。

ファンド情報 2024年4月26日現在

顧客数(直販分)	120,728名(直近1か月 +2,723名)
定期定額購入 契約数	34,118名(全体比28.3%)

定期定額購入サービススケジュール

受付締切日 (金額変更・中止)	2024年 5月21日(火)
振替日 (引落日)	2024年 6月3日(月)
約定日 (買付日)	2024年 6月11日(火)

約定日(買付日)とは…
振替日に引き落とされた金額によって、実際に『さわかみファンド』の買付が行われる日(約定日の基準価額が約定価額となります)

さわかみ投信からのお知らせ



長期投資を通して、 ともに日本を変えましょう!

皆さまは、数あるファンドの中でなぜ自分がさわかみファンドを選んだのか考えたことはありますか?

当プロジェクトでは、さわかみファンドの肝となる「長期投資」を学んでいただくことで、投資についてより深く理解いただければと思っております。

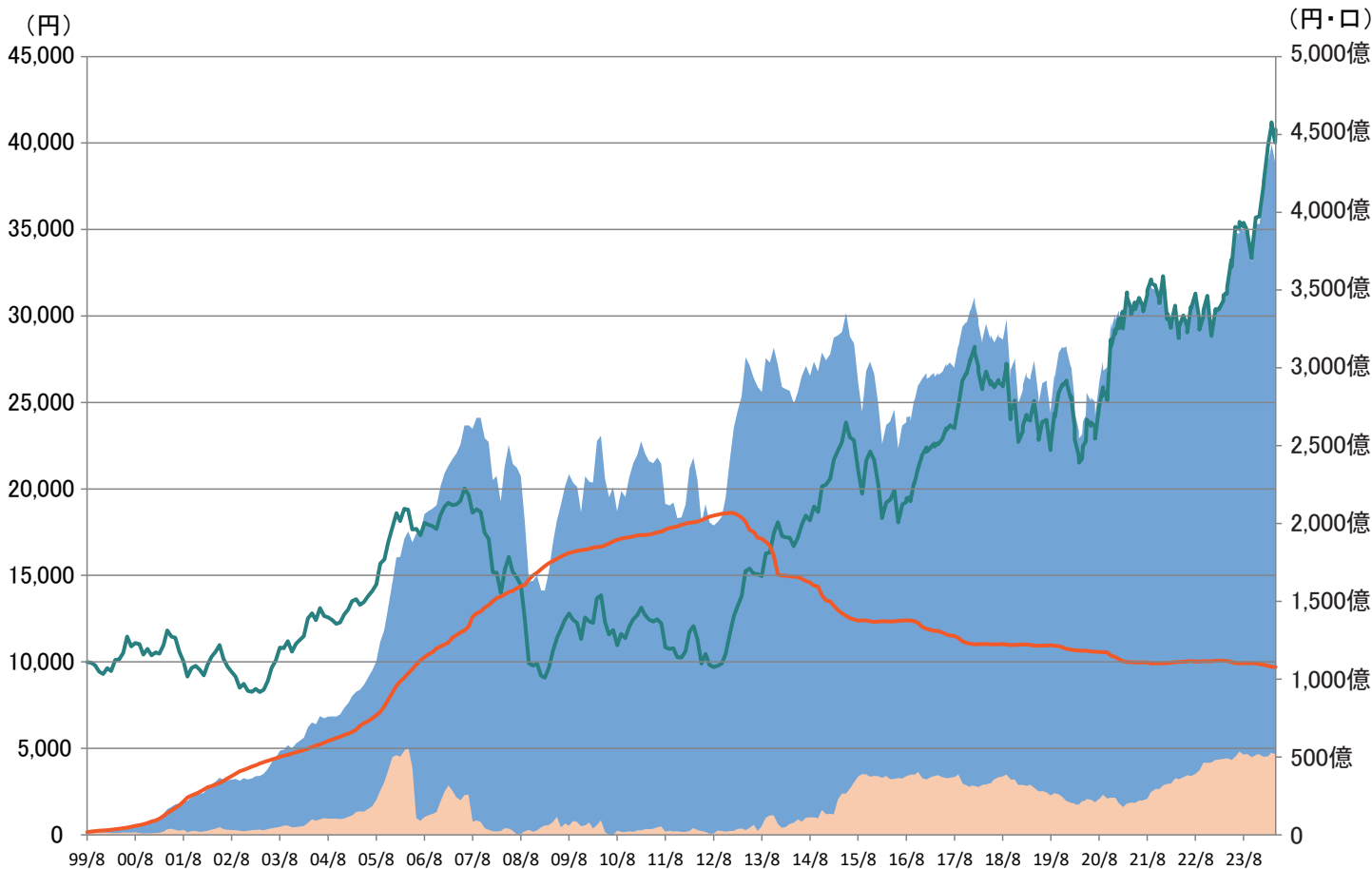
これから投資を始められる方もご参加いただけますので、是非お知り合いにもご紹介ください。

※プロジェクトの参加には
応募条件があります。

プロジェクト概要はこちら



ファンド情報 (基準価額・現金等・純資産総額・総口数の推移)



【ご留意事項】

リスク	さわかみファンドは、主に国内外の株式や債券など値動きのある有価証券等に投資します。そのため、組入れた有価証券等の価格、外国為替相場等の変動により、当ファンドの基準価額は影響を受けます。これらにより生じた利益および損失は、全て当ファンドの投資者(受益者)の皆さまに帰属することとなります。また、元本および利息の保証はなく、預金保険の対象ではありません。したがって、投資者(受益者)の皆さまの投資された元本は、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。その損失に耐えうる以上に当ファンドに対して投資することはご遠慮ください。投資信託は預貯金とは異なります。				
購入時手数料	ありません。	信託報酬	当ファンドの純資産総額に対して、1.10%(税込・年率)です。	信託財産留保額	ありません。
その他費用・手数料	当ファンドに組入れる有価証券等の売買の際に発生する売買委託手数料、売買委託手数料に対する消費税等相当額、先物取引・オプション取引等に要する費用、一部解約金の支払資金の手当を目的とした借入金の利息は、信託財産中から支弁します。※これらの費用については、運用状況等により変動するものであり、事前に料率、上限額等を示すことができません。		留意事項	投資に当たっては、必ず「投資信託説明書(交付目録見書)」をよくご覧いただき、ご自身で判断してください。「投資信託説明書(交付目録見書)」のご請求は「ご縁の窓口」(TEL:03-6706-4789)までお申込みください。	

■このレポートは、さわかみ投信株式会社が「さわかみファンド」に関する情報提供を目的として作成したものであり、当該投資信託受益権およびその他の有価証券の取得を勧誘するものではありません。また、「金融商品取引法」および「投資信託及び投資法人に関する法律」に基づく開示書類ではありません。■当該投資信託の取得を希望される方は、必ず「投資信託説明書(交付目録見書)」の内容をご確認のうえ、ご自身の判断でお申込みください。■このレポートは、信頼性が高いと判断した情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。また、記載された意見・見直し等は作成日時点のものであり、将来の市場環境等の変動等を保証するものではなく、将来予告なしに変更されることがあります。■さわかみグループ各社の提供するサービスや商品について言及する場合がありますが、その販売・勧誘を目的としたものではありません。